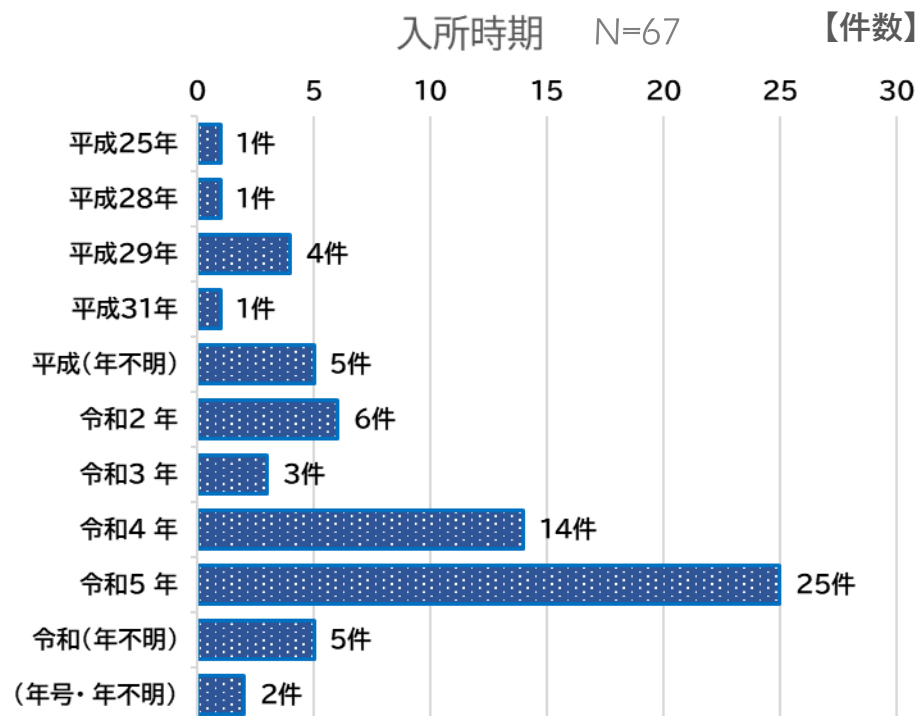
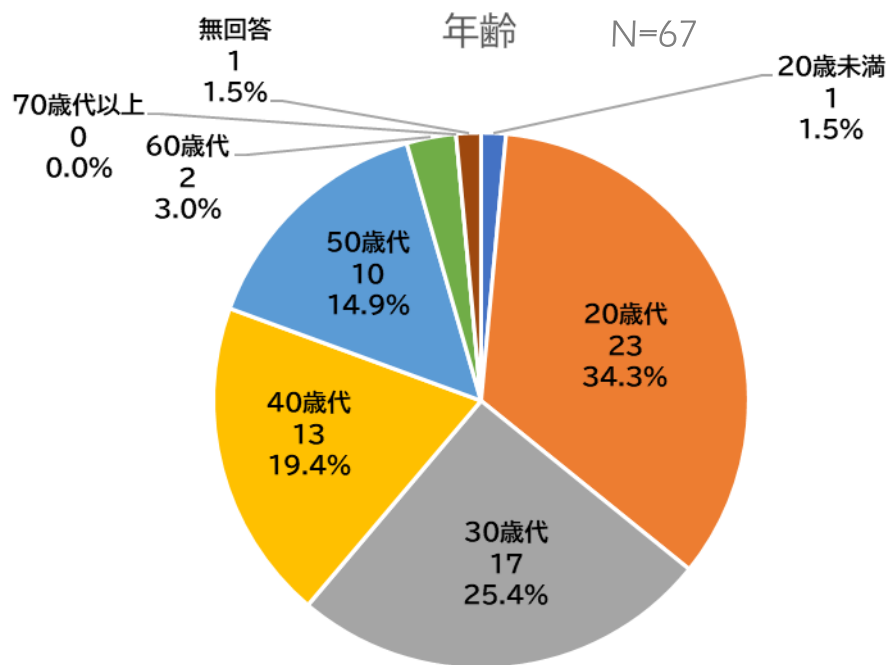


編者入所施設保護人婦

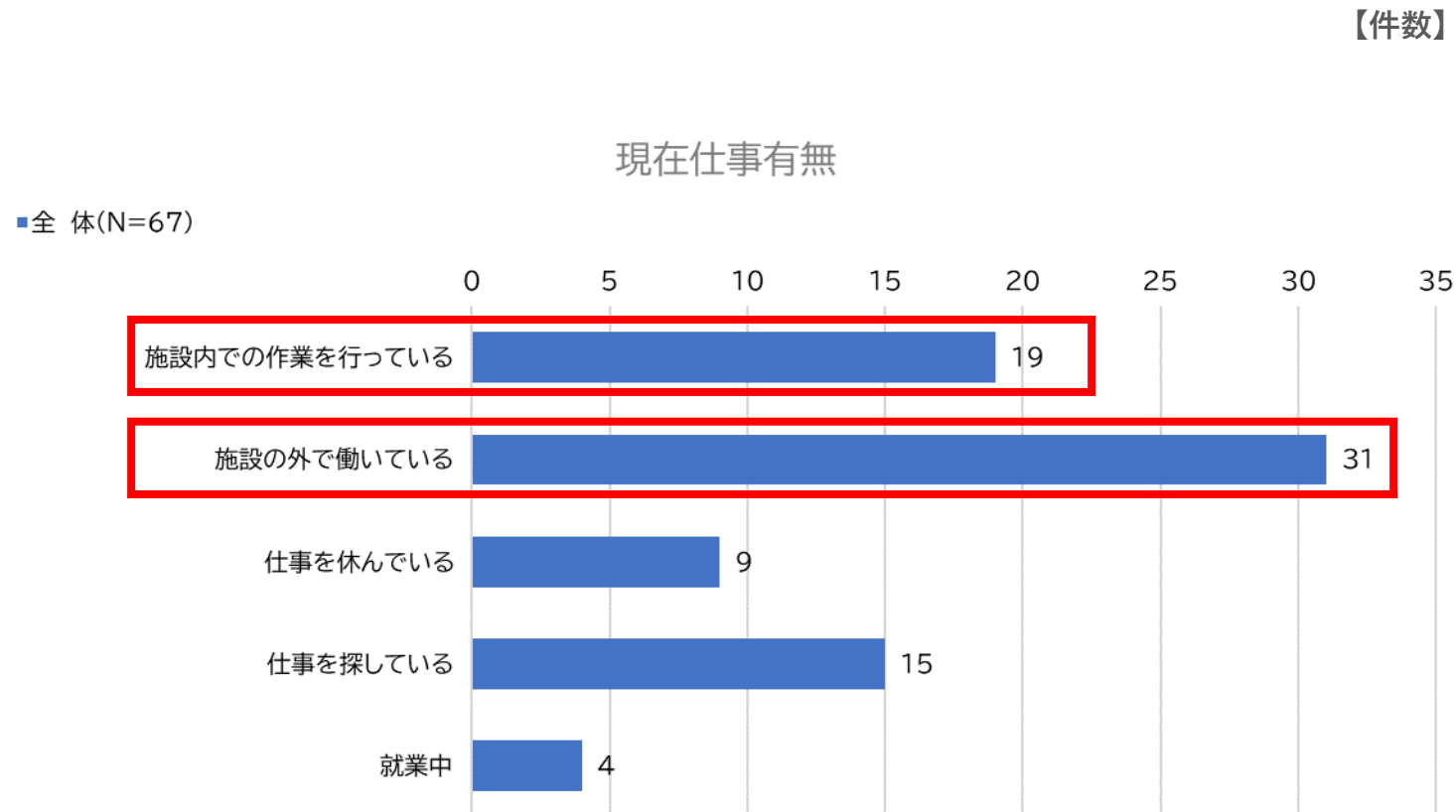
(1) -① 「年齢」・「入所時期」

- 調査を行った利用者の年齢は、「20歳代」が23名、次いで「30歳代」が17名。
- 入所時期は、「令和5年」が25件、次いで「令和4年」が14件。



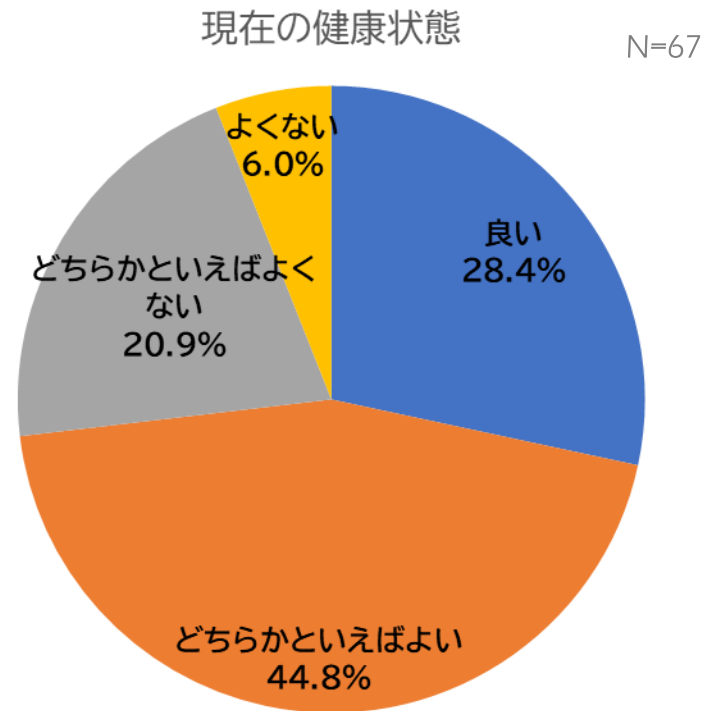
(1) -② 現在の仕事の有無

- 現在の仕事としては、「施設の外で働いている」が31名、次いで「施設内での作業を行っている」が19名であった。



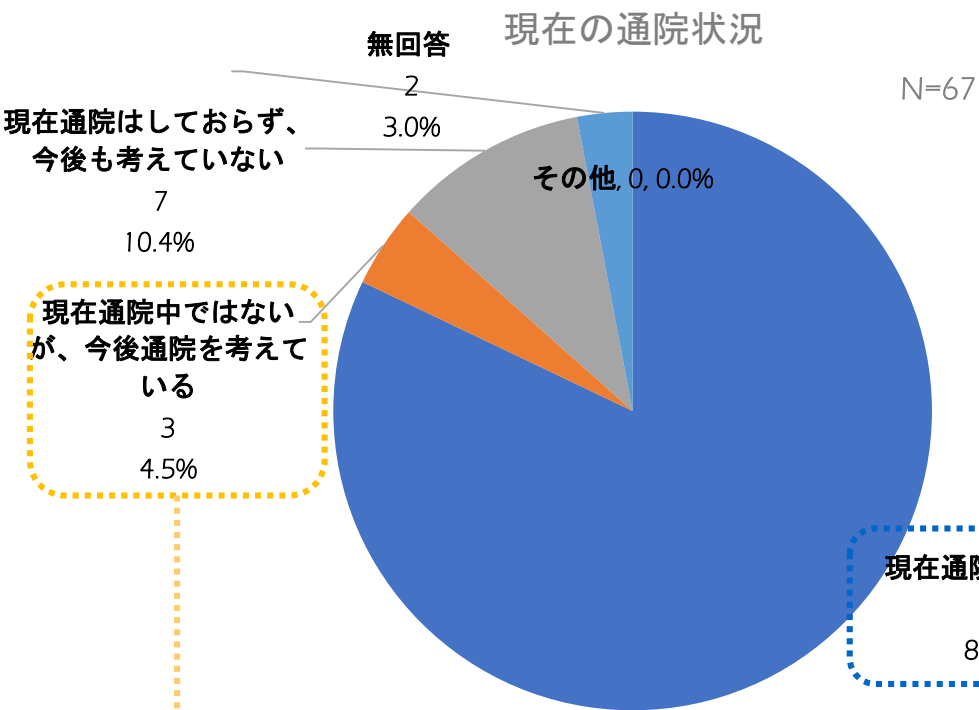
(1) -③ 現在の健康状態

- 現在の健康状態」では、「良い」が28.4%、「どちらかといえばよい」が44.8%であった。

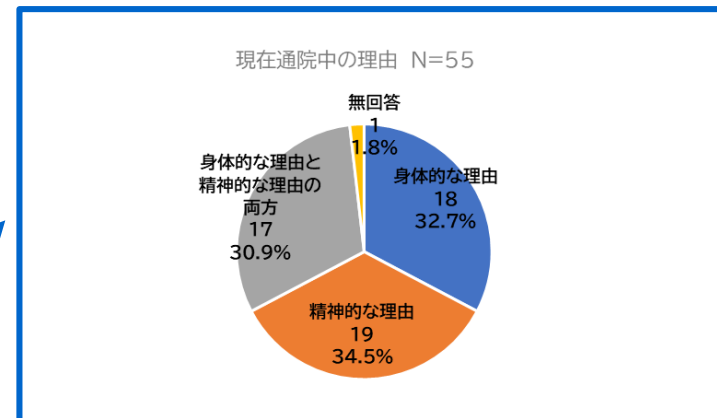


(1) -④ 現在の通院状況

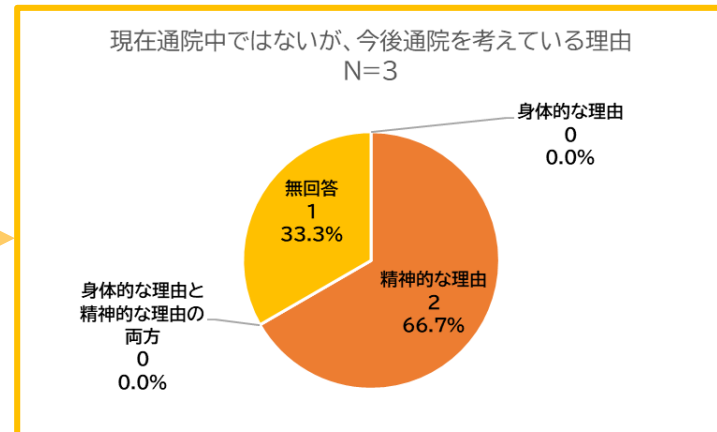
■ 「現在通院中である」が55名であった。



※
現在通院中の理由としては、「精神的な理由」が19件であった。



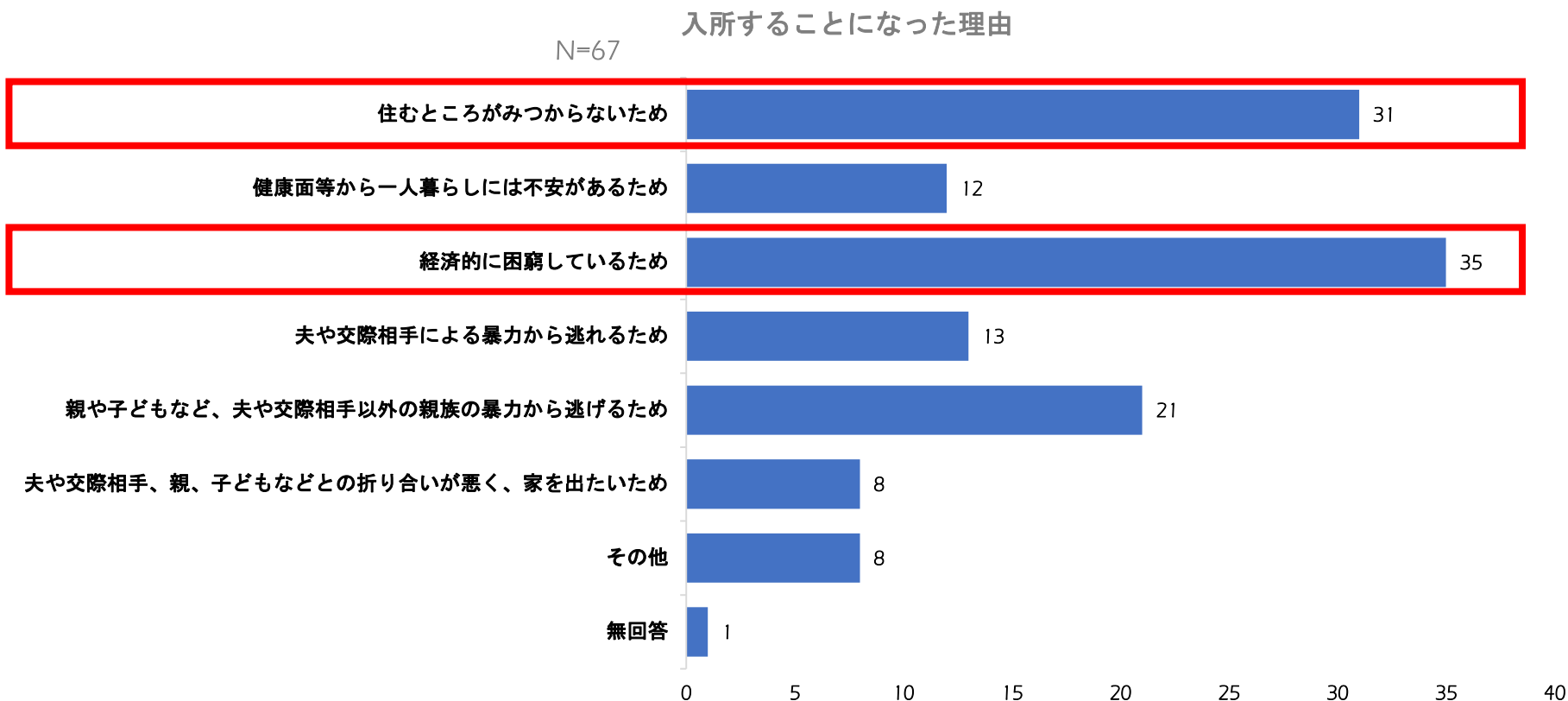
※
現在通院中ではないが、今後通院を考えている理由では、「精神的な理由」が2件であった。



(2) -① 婦人保護施設の入所理由

- 婦人保護施設に入所することになった理由は、「経済的に困窮しているため」が35名、次いで「住むところがみつからないため」が31名であった。

【件数】



【その他の回答】

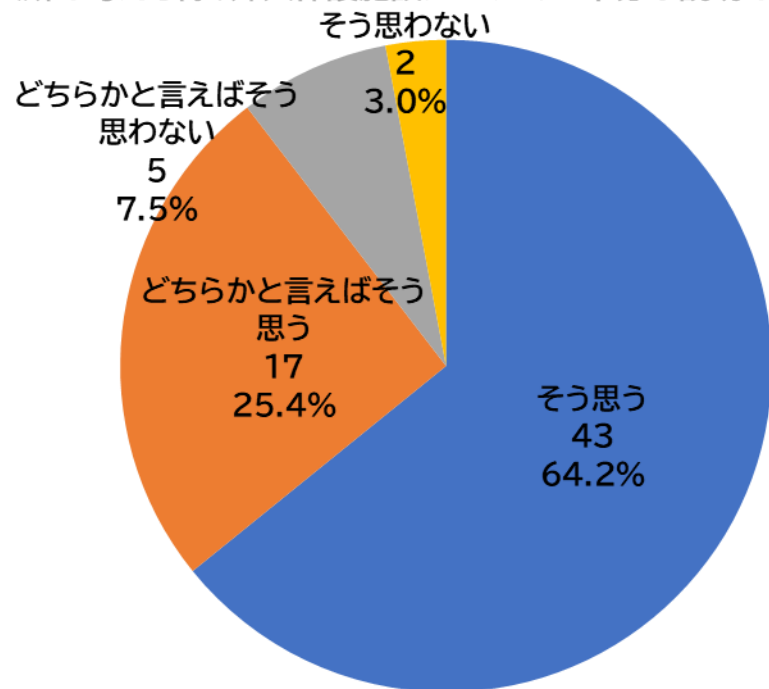
- ・知人からの暴力から逃げて来たため
- ・子供と一緒に住むための準備
- ・妊娠していたから、彼氏から逃げて、親戚も助けてもらえないから。住む場所もなく、お金もないです。
- ・交際相手の言葉の暴力が18年も続いた
- ・同居人(女性)の暴力から逃げるため
- ・貯金をして自立するため

(2) -② 入所を考える際、婦人保護施設についての十分な説明があったか

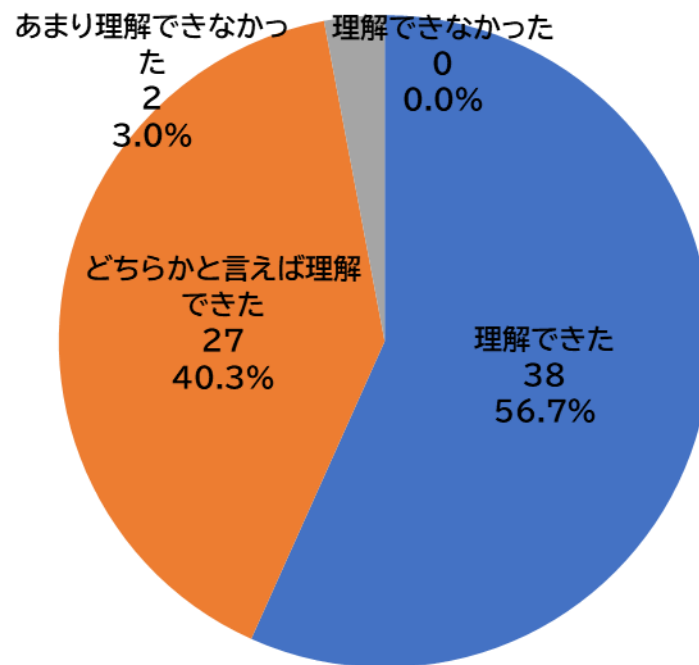
(2) -③ 入所を考える際の婦人保護施設についての説明について理解できたか

- 婦人保護施設への入所を考える際、婦人保護施設についての十分な説明を受けたかについて、約9割の方が「そう思う（そう思う+どちらかといえばそう思う）」と回答している。
- 入所を考える際の婦人保護施設についての説明の理解度では97.0%の方が「理解できた（理解できた+どちらかといえば理解できた）」と回答している。

入所を考える際、婦人保護施設についての十分な説明を受けたか



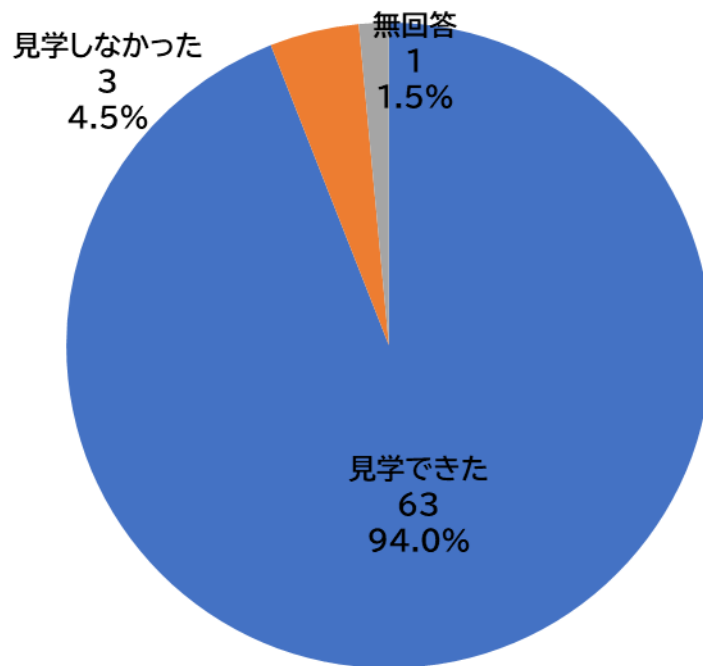
入所を考える際の婦人保護施設についての説明 理解度



(2) -④ 婦人保護施設への入所にあたっての事前の見学

- 94.0%の方が婦人保護施設への入所にあたっての事前の見学をしている。
(※都では、婦人保護施設入所前に施設見学をしていただいている。見学できたことによって良かった点については次頁参照)

婦人保護施設への入所にあたっての事前の見学



- 94.0%の方が婦人保護施設への入所にあたっての事前の見学をしている。
(※見学できたことによって良かった点については次頁参照)

(2) -④ 婦人保護施設への入所にあたっての事前の見学

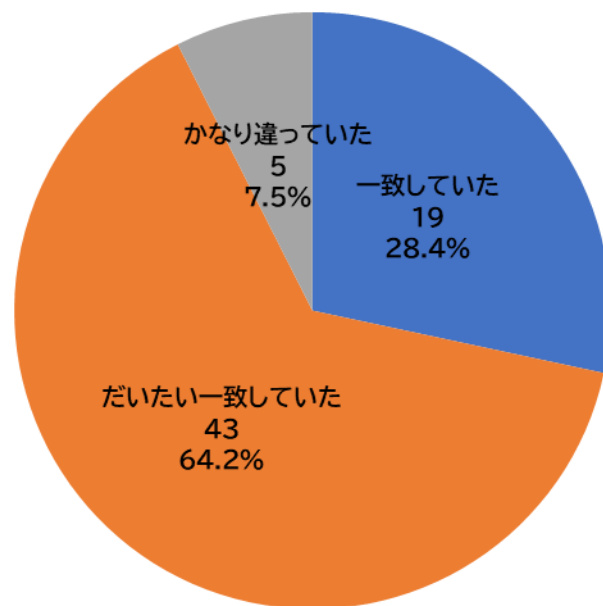
【見学できたことによって良かった点】

- 部屋を選べた。
- 説明では、具体的に分からなかった。見学できたのは良かったと思います。
- ワンちゃんがいたことと何となく「勘」で、ここなら安心と安全が得られると思った。思えるまでに3,4年はかかったが、今は良かったと思っている。
- 職員や施設の雰囲気が分かって良かった。直接質問できて、不明点などを確認できた。
- 以前にも利用したことがあったので安心できた。
- 1つの施設しか見学しないまま入所したので、他との比較ができず良かったとは言えない。
- 施設の雰囲気が分かった。(9件)
- 自分が生活する場所がどんなところか、予め把握することができた。
- 実際に行って見て、どのような雰囲気なのか知ることができた点良かったです。
- 入所後の生活イメージがしっかりできたので、不安が安らいだ。(8件)
- 部屋の広さ、共有スペースを知ることが出来た。
- 不安が和らいだ。
- どのような場所で生活するのか分かったことで、安心して入所できた。入所後の生活に期待を持つことができた。
- 施設、職員の様子を見れて安心できた。
- 婦人保護施設の説明は受けたが、実際に見学を見ることができたことが自分なりに理解につながったので。
- 部屋が個室なところ。
- 静かで生活しやすそうだった。
- 個室であること。内作業室を見学して、やってみたいと思いました。
- 自分が通ったことがある場所の近くにあって、スーパー等の施設にすぐ行けることが分かったこと。
- 1人部屋であったこと。見学前の説明で1人部屋の確証がないと言われたため。
- 部屋の中が見れたり、きれいなところが分かったので良かったです。(2件)

(2) - ⑤ 「婦人保護施設での実際の暮らし」と「婦人保護施設に関する説明内容」

- 92.5%の方が「婦人保護施設での実際の暮らし」と「婦人保護施設に関する説明内容」が「一致していた」または「だいたい一致していた」と回答している。

「婦人保護施設での実際の暮らし」と「婦人保護施設に関する説明内容」の一致度

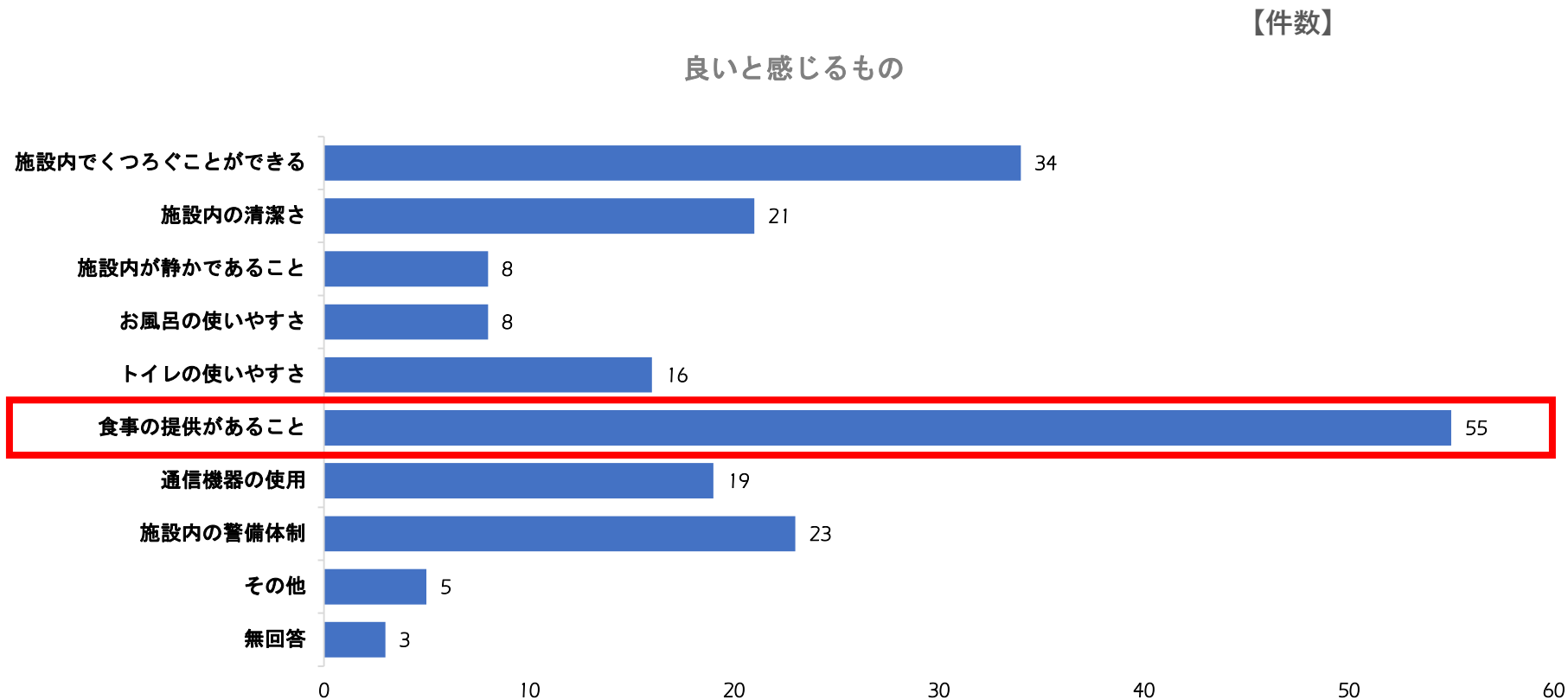


【説明と異なっていた内容】

- ・記憶が曖昧なため、どれにもあてはまらないです。
- ・もっと閉鎖的で暗いところだと想像していた。
- ・自立するための施設と聞いていたのに、自立する気がない感じの人も数名いて、びっくりした。
- ・日用品費の有無や施設の設備など。
- ・他の利用者との距離感について注意がなかった。

(3) -① 婦人保護施設的环境について良いと感じること

- 55名の方が「食事の提供があること」を、婦人保護施設的环境について良いと感じるものとして回答している。

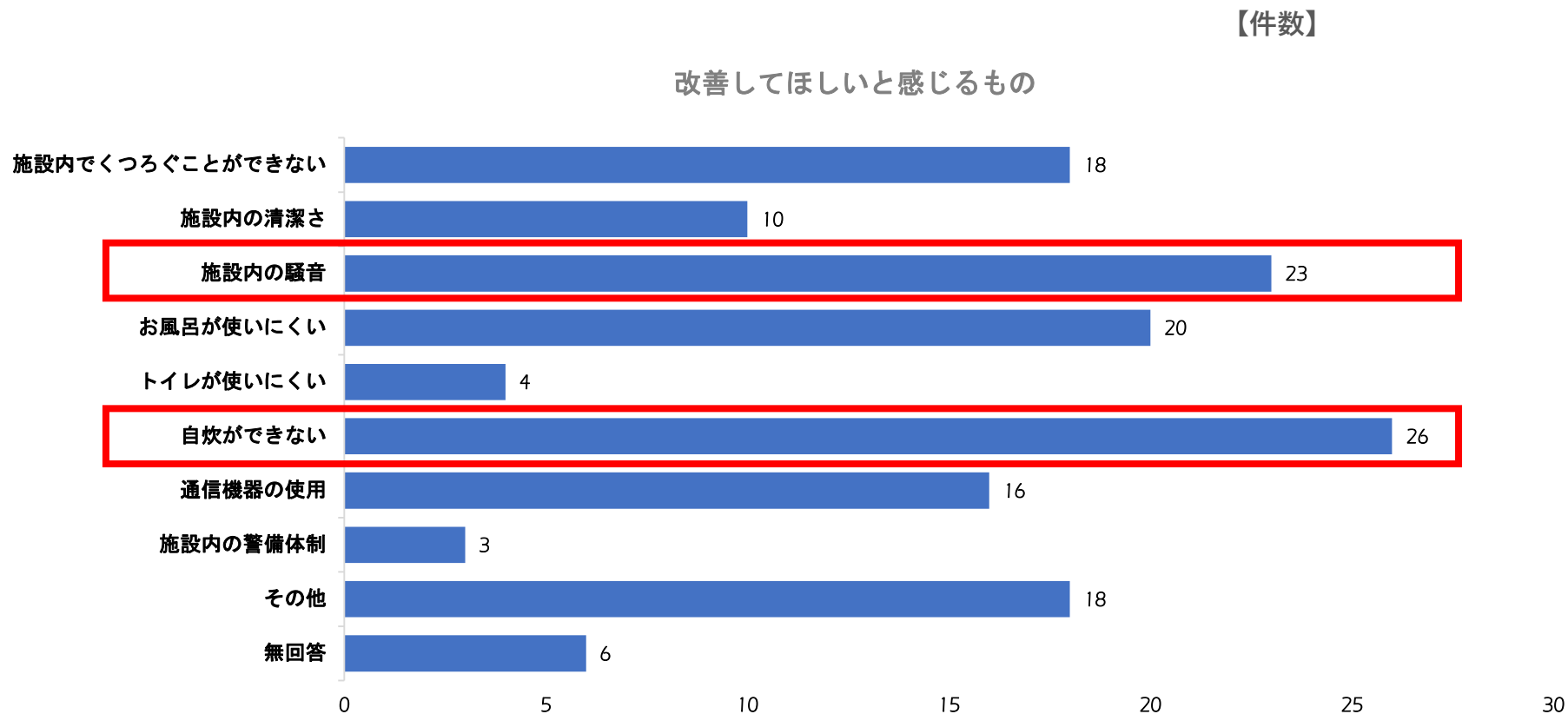


【その他の回答】

- ・大きい部屋は壁が厚くて、となりの音があまり気にならない。
- ・ワンちゃんからの癒されていること。
- ・心理の部屋があり、他の方との交流や内職ができること。
- ・困っている時頼る人がいること。

(3) -② 婦人保護施設的环境について改善してほしいと感じること

- 婦人保護施設的环境について改善してほしいと感じることとして、26名の方が「自炊ができない」、次いで23名の方が「施設内の騒音」と回答している。その他の意見ではプライバシーの問題や外出の門限等の意見が見られた。(次頁参照)



(3) -② 婦人保護施設的环境について改善してほしいと感じること

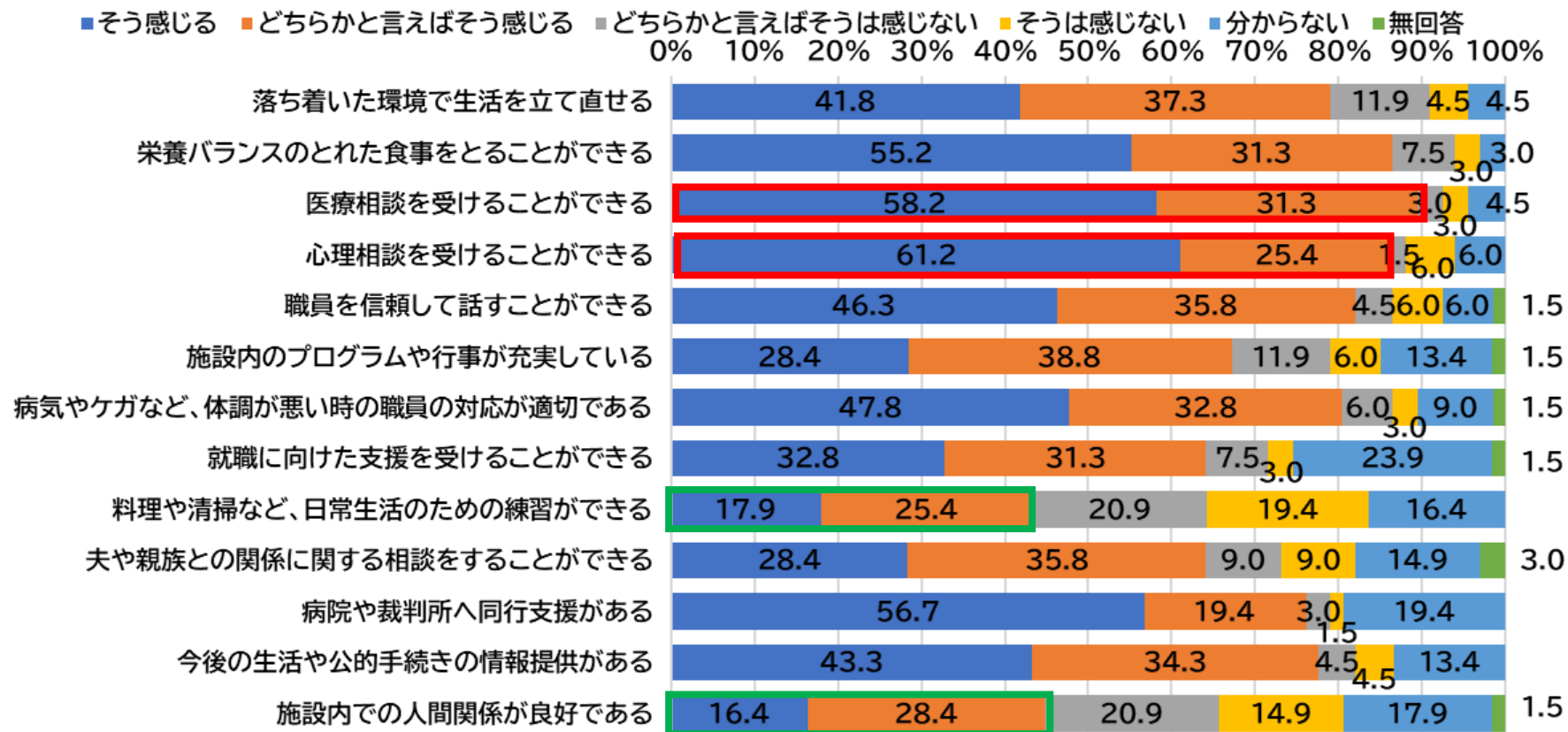
【改善してほしいと感じること：その他】

- 門限を無くしてほしい。または少しのばしてほしい（21時とか）。
- 部屋でくつろぐことができるが、利用者同士の関係で共有スペースは使いづらいです。
- 掃除当番の人によって、清潔さにムラがある。しない人もいる。
- 自室にいる時に内側からカギをかけることができない。就寝や着替える時などは不安。
- 食事の時、何時も温かい味噌汁が飲みたい。保温機能があるので置いてほしい。
- キッチンの方も、子供への理解が欲しい。下膳の時間を1度過ぎただけで注意を受けた。
- 職員さんによって言うことが違う。
- 外出時の制限時間、Wi-Fiがありません。
- 各部屋に机が欲しい。
- 門限が7時まで(19時)で早い。
- 他利用者からのプライベートへの詮索や干渉があること。

(3) - ③ 婦人保護施設における支援

- 婦人保護施設の支援について、「医療相談を受けることができる」点と「心理相談を受けることができる」点について肯定的な回答が多かった一方で、「料理や清掃など、日常生活のための練習ができる」点や「施設内での人間関係が良好である」点は、「そうは感じない」という意見が目立った。

施設の支援についてどのように感じているか



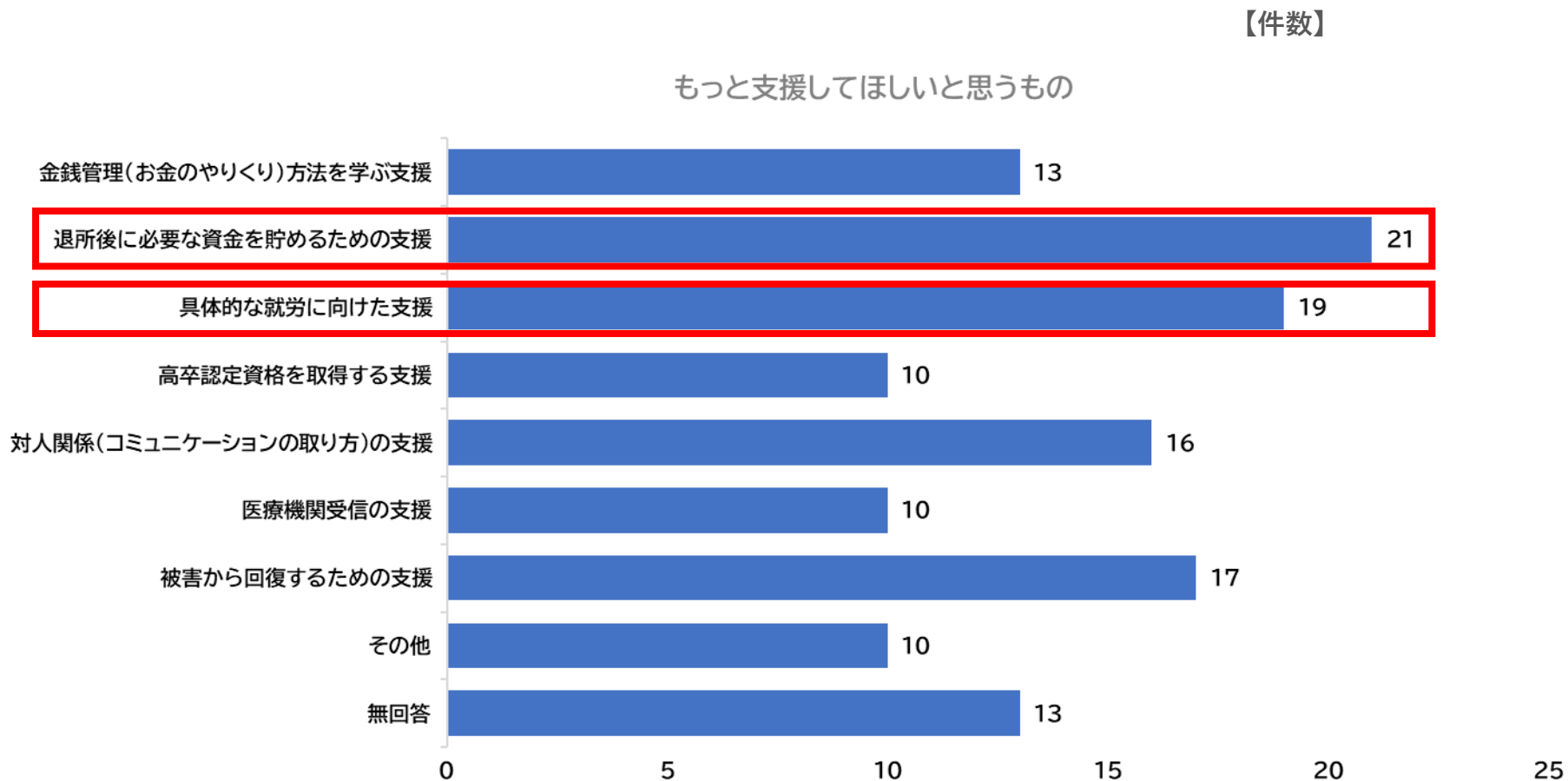
(3) -③ 婦人保護施設における支援について良いと感じた点

【施設の支援で役に立っていることや良いと感じる事：その他】

- 色々なところからの寄付があったり、強制的なことはさせられなく、自分の意見を聞いてくれたりすること。
- 個別支援員さんが1時間（1日に）相談できる。自立するという漠然とした目標じゃなく、目標をどうやって達成していくのかを、面接しながら経過を見て振り返って、1日、1ヶ月、半年の道順が分かりやすく相談できるのが良いです。あと、担当職員さんは複数人の利用担当者が多いので、時間が取れない時に個別支援員さんがいて助かります。
- 公的な手続きで分からないことを支援してもらえる。
- 1人でできないことのサポートや日常の悩みを聞いてくれる。
- 施設でいただいた物（お借りしている物）が古くなったり、壊れたり（破れたり）しても、新しくいただいたり修理していただいたり、とても助かっています。
- 必要な交通費の支給。大変ありがたい。
- 電器、ガス、水道代がかからない。
- ①テレビやパソコンを比較的自由に使える。②必要な時以外は職員が放っておいてくれるので、自分1人の時間を持てる。
- 心理相談。
- 公的手続きの支援（同行）。通院同行。
- 弁護士さんを紹介していただいた。精神科ドクターも（PTSDの診断書のため）。
- 赤ちゃんのことにに関して、看護師さんは親身に聞いてくれる。
- 自分は今の感じで十分だと思っている。
- 季節に対応した楽しいイベント（食べ物）がとてうれしかったです。
- 職員の方々を信頼していますが、私自身高齢なので、もう少し年齢の近い方がいらっしやると良いかと思います。
- 施設内での作業や就労があって、外で仕事が見つかるまで、お金をもらうことが出来るのが助かりました。あと、洗濯の洗剤やシャンプー・トリートメント等もとても助かりました。

(3) -④ 婦人保護施設においてもっと支援してほしいと思うもの

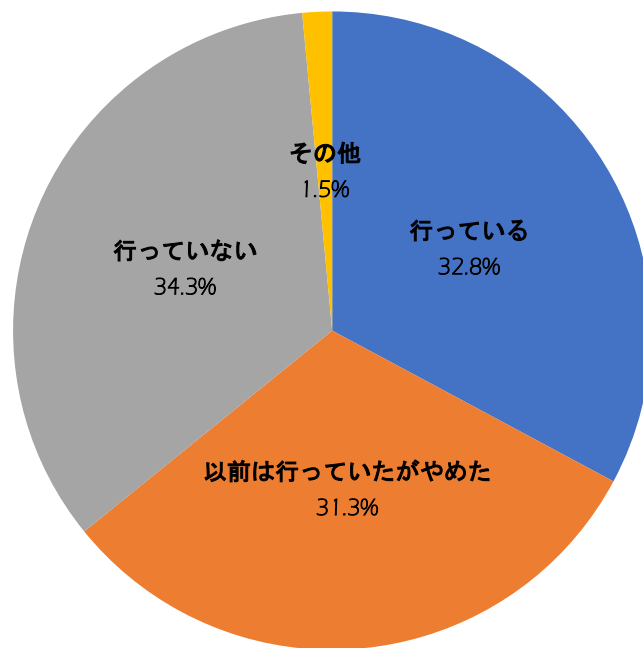
- 21名の方が「退所後に必要な資金をためるための支援」、次いで19名の方が「具体的な就労に向けた支援」について、婦人保護施設にもっと支援をしてほしいと感じている。



(3) -⑤ 婦人保護施設での内作業

- 内作業については、64.1%の方が「行っていない（以前は行っていたがやめた+行っていない）」と回答した。

内作業実施状況



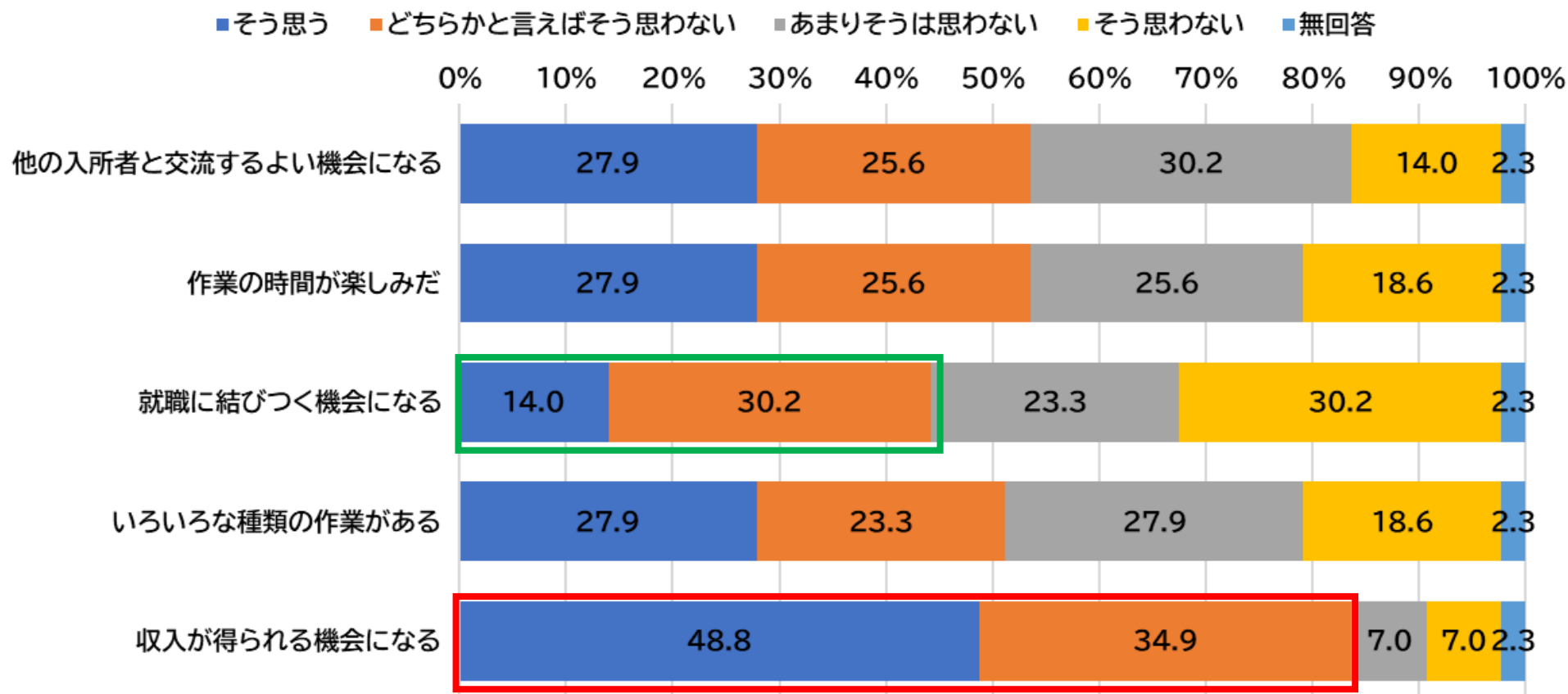
【その他の回答】

メイク教室(ボランティアで)支援お願いしたいです。
私は1日も早く働かないとお金がない。内作業ではこのご時世、最低賃金以下で悲しくなる。
職員さんの人数を増やしてほしい。
近隣の医療機関の情報を具体的に欲しい。「皮膚科は〇〇にあります」という様に。

(3) -⑥ 婦人保護施設での内作業について感じる事

- 施設内の作業について感じる事としては「収入が得られる機会になる」(83.7%)の「そう思う（そう思う+どちらかと言えばそう思う）」が多く、一方で「就職に結びつく機会になる」（44.2%）が少なかった

施設内の作業について感じる事



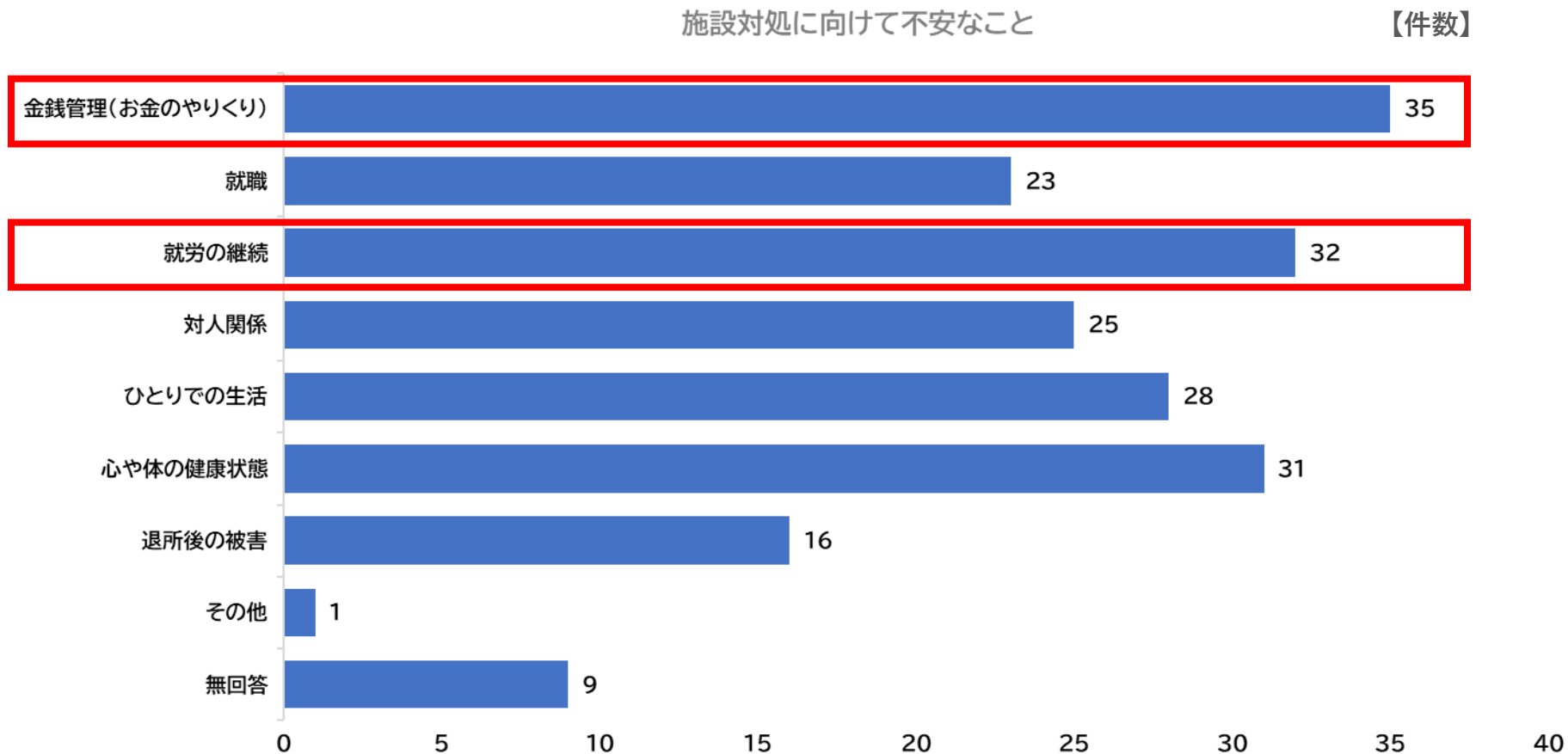
(3) -⑥ 婦人保護施設での内作業について感じる事

【内作業について他に感じている（感じていた）こと】

- 職員は作業について、あまり得意ではない様子。良く言えば、自主性に任せる。やりたいことを自分で広げていける人には良いが、やりたくてやっているわけではない人には苦痛だと思う。
- 自主課題で作業を行えるのは良いことだと感じてるし、感じていた。
- 作業場がうるさくて集中できない。
- 作業室が静かすぎて作業に集中できなかった。
- 静かな雰囲気苦手なので、配慮してほしい。
- 他の入所者と関わりたくない作業へ行きづらい。
- リラックスした状態で作業ができることが、とても良かった。
- やりたいけど、でも休む時間がなくなる。
- いい運動になった。

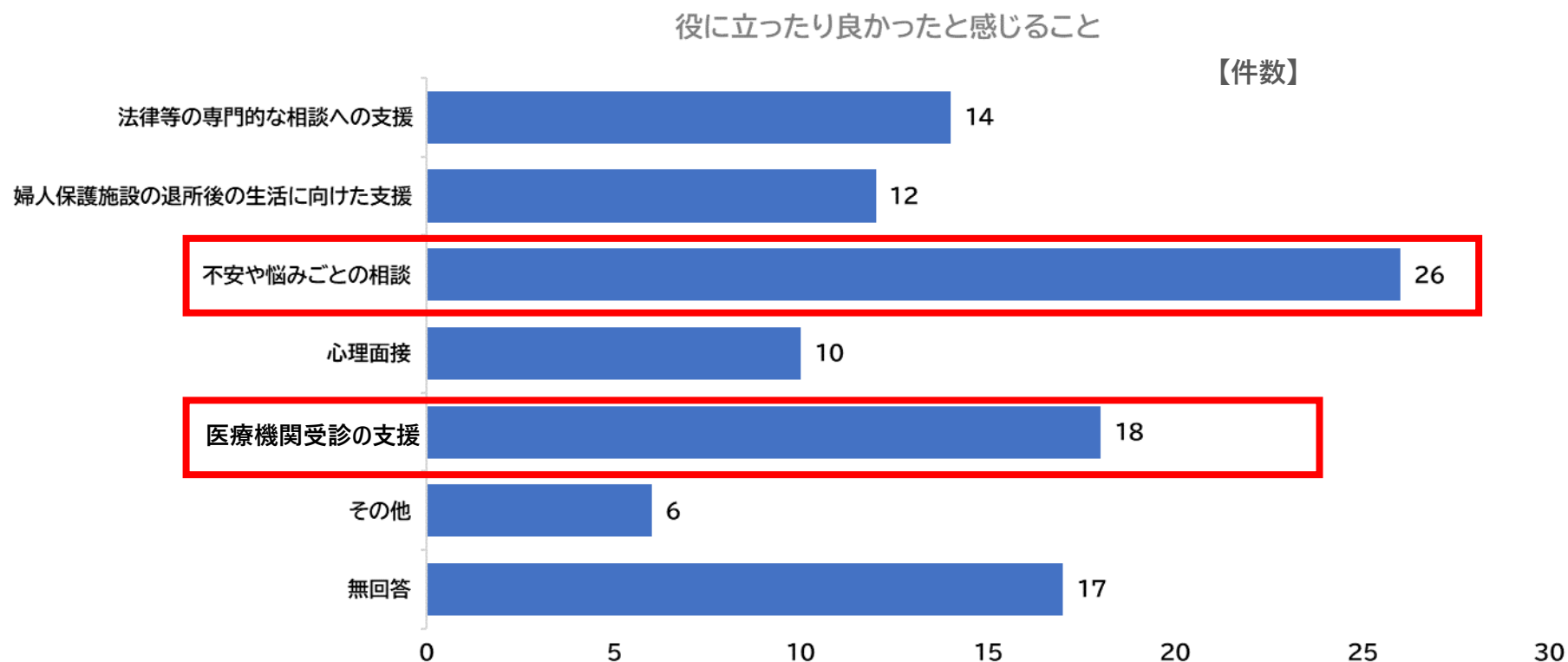
(3) -⑦ 婦人保護施設退所に向けて不安なこと

- 婦人保護施設退所に向けて不安なことでは、35名の方が「金銭管理（お金のやりくり）」、次いで32名の方が「就労の継続」と回答している。



(4) -① 婦人保護施設入所中の女性相談センターからの支援で役に立ったり良かったと感じること

- 婦人保護施設入所中の女性相談センターからの支援について、26名の方が「不安や悩み事の相談」、次いで18名の方が「医療機関受診の支援」が役に立ったり良かったと感じたと回答している。

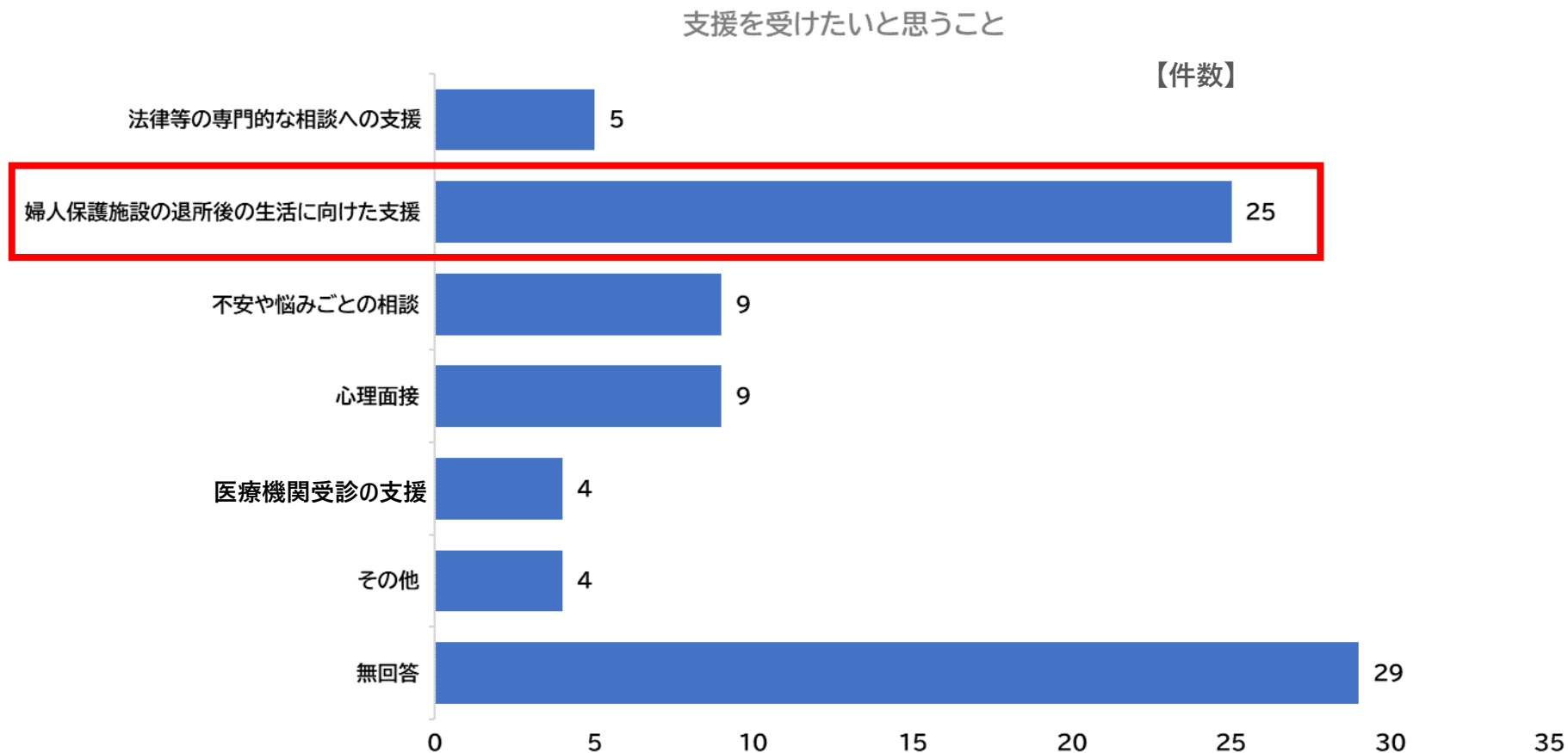


【その他の回答】

女性相談センターによる支援があることを知りませんでした。目標計画の記入時と振り返る時、1年に1回のお話しに来る時以外、接点がないです。

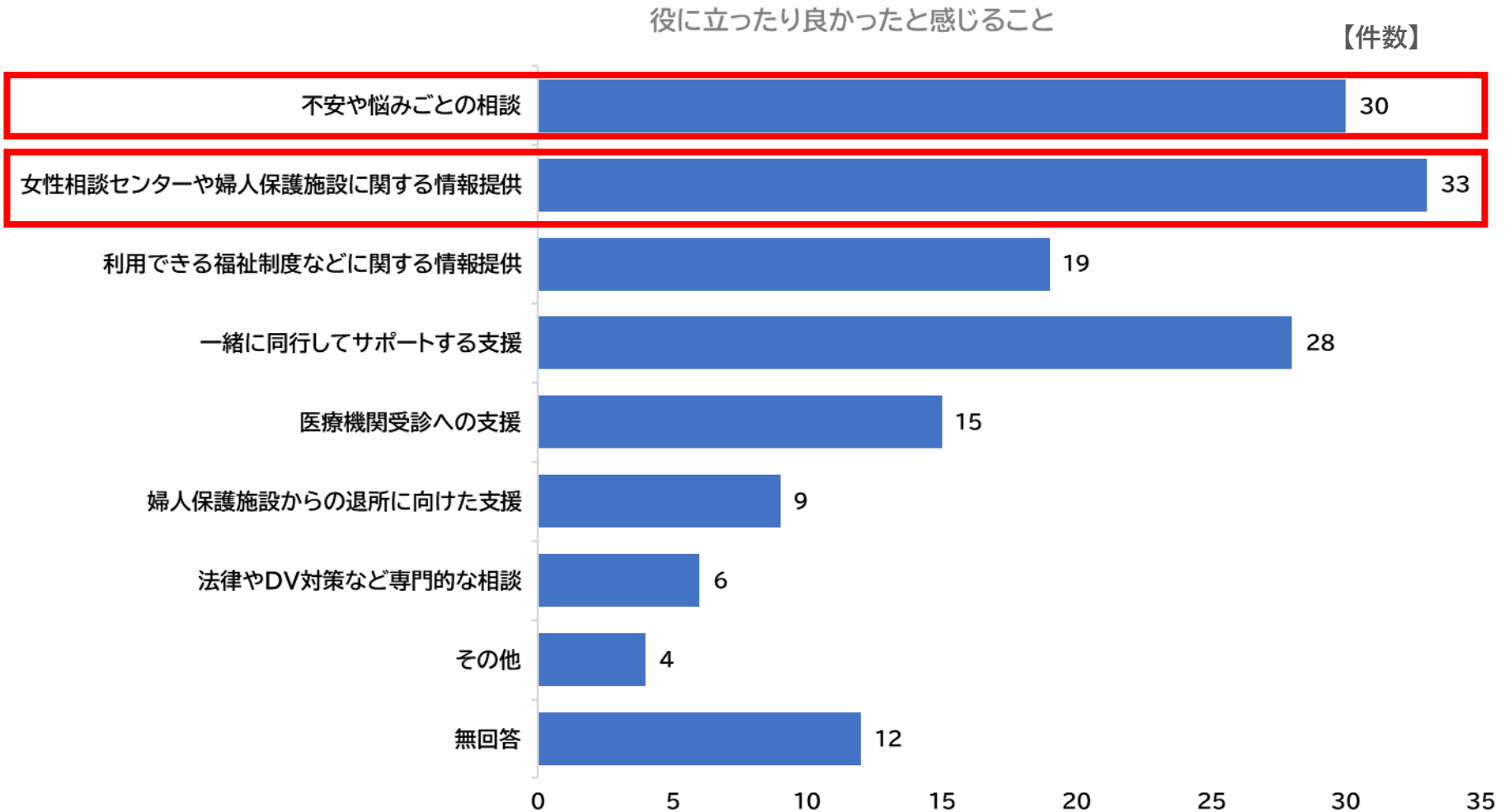
(4) -② 婦人保護施設入所中に女性相談センターからの支援を受けたいと思うこと

- 25名の方が「婦人保護施設の退所後の生活に向けた支援」を女性相談センターから受けたいと回答している。



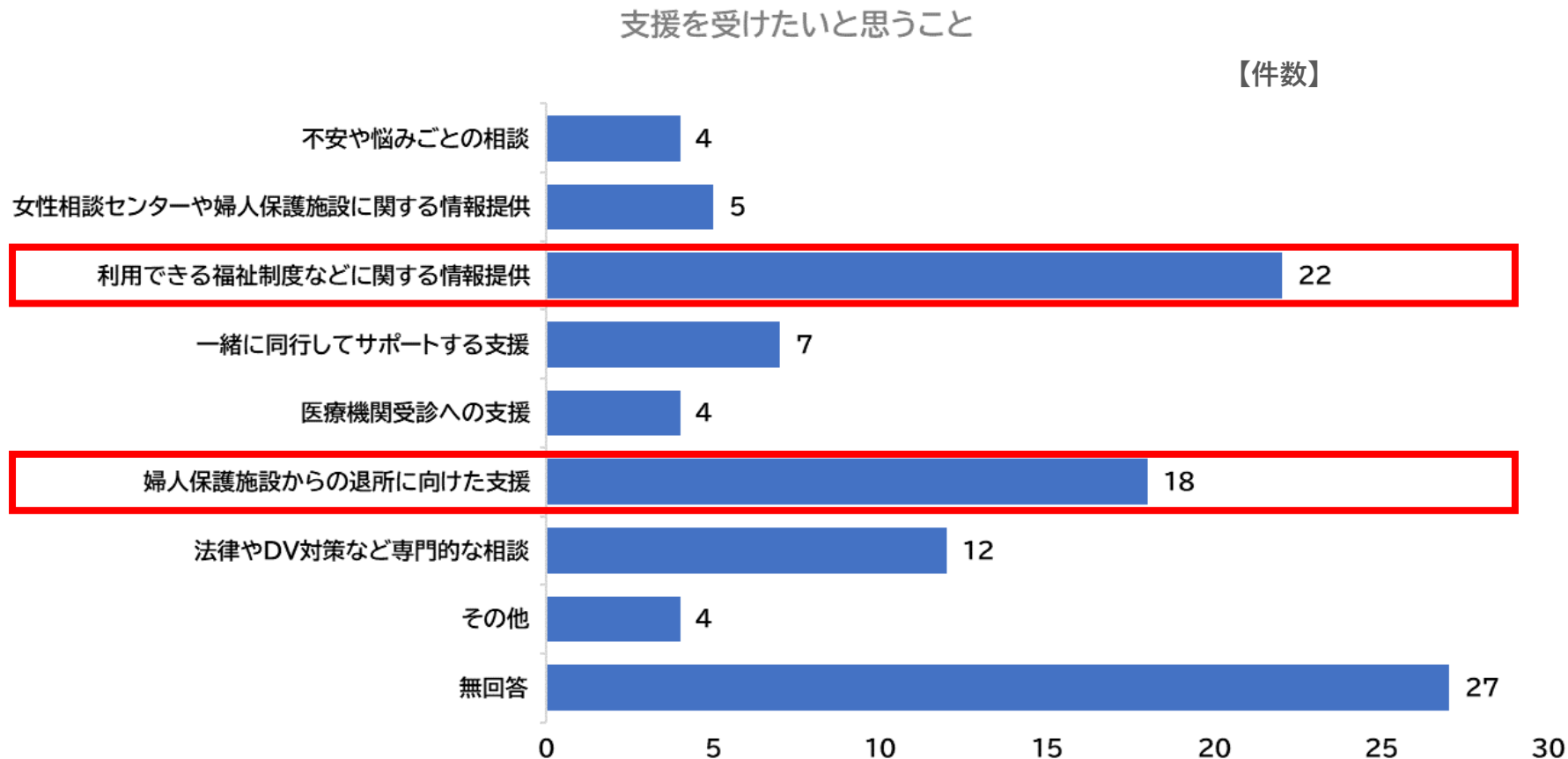
(4) -③ 婦人保護施設入所中の区市の婦人相談員による支援で役に立ったり良かったと感じること

- 区市の婦人相談員から受けた支援のうち、「女性相談センターや婦人保護施設に関する情報提供」が役に立った・「不安や悩み事の相談」を役に立ったり良かったと感じたと回答している。



(4) -④ 婦人保護施設入所中に区市の婦人相談員から支援を受けたいと思うこと

- 区市の婦人相談員から受けたいと思う支援としては、22名の方が「利用できる福祉制度などに関する情報提供」、次いで18名の方が「婦人保護施設からの退所に向けた支援」と回答している。



(5) 意見

【東京都への意見】

- 施設の担当支援員さんを増やして頂きたいです。支援員さん1人で4～5人の利用者を担当している為、なかなか担当支援員さんとゆっくり相談することができません。3日に1回10分くらいしか話せない。前々から相談の予約をとっても、その時にやらなくてはいけない対応があって、話す時間が少なくなり、何も進まないままだったり、担当支援員さんの理解が不十分で、話しがかみ合わないこともしばしばです。
- 時代に合った支援をしてほしい。施設を増やしてほしい。
- 個人的には朝食は2回に1回ごはんにしてほしいです。朝食はごはんじゃないと元気が出ないです。
- 一時保護と建物を別にしてほしいです。子供が走ったり、騒いだりするので、うるさくて困ります。食事中もうるさくて嫌です。
- 防音のしっかりした部屋を作ってほしい。
- 現在就労中なのですが、通勤に自転車を使用できないのがとても不便です。とても充実した支援で、毎日満足した気持ちでいっぱいです。
- 同じような施設がもっとあれば...とは思いますが、是非職員さんのクオリティは下げないでください。
- 私は福祉事務所に行ったきっかけが友人に教えてもらいました。その友人に聞かなければ、今どういう生活をしていたか分からなかったです。もう少しこういう支援など世の中に広まったら助かる人がいると思います。
- こういう場所があり、ありがたいです。
- 何らかの事情があって、コロナ禍だったこともあり、約3か月程女性センターでの保護を受けていたが、もう少しだけでも相談がしやすい環境であってほしい。
- 被害にあって、施設に入所できて、ご飯が無料で食べられる、お風呂に入れる。安心して眠れるベットがある。ということに感謝しています。
- 保護して援助して頂いていることに感謝しております。
- 行事ごとはあまり苦手なので、できることならやりたくないです。